

# 校長室便り

牛島小学校 4-1号



## 期待の登校 満足の下校

大櫛 秀明

私は、牛島小学校の子供たちが「その日の学校生活に期待を膨らませ、ワクワクした気持ちで登校する」「下校時には、その日にあった出来事を振り返り、自分の成長を実感する」、そんな学校生活を送ってほしいと考えています。その実現のためには、

学校として

○体験活動の充実

・ 教室を出ての学習や外部人材の活用を積極的に進めます。

○授業改善

・ 教材研究を重視し、児童の思考を中心に据えた分かる授業を展開します。

○信頼し合える友達関係構築の支援

・ 人権教育の充実を図り、互いを思いやる心を育てます。

家庭では

○学校で快適に過ごすための準備

・ 「早寝 早起き 朝ご飯」まずは体調管理、気力・体力が充実した状態で送り出してください。

・ 今日学習したことをその日のうちに身に付けるため、「宿題」の支援をしてください。

・きちんと文具を準備することは、学習意欲に繋がります。「準備物」の確認をお願いします。

○帰宅後の会話

・ 楽しかったことやできるようになったこと等、学校生活にポジティブな気持ちになれるような話を引き出してください。

このようなことを子ども達に保障し、学習に対する興味・関心・探究心を引き出すことができれば、子ども達は必ずや成果を出してくれます。そしてその成果は、子ども同士、子どもと教職員、学校と保護者・地域との間に相乗効果を生み、学びあふれる学校に導くことができます。保護者の皆さん、どうか学校に力を貸してください。ご理解・ご協力の程よろしくお願いします。



1年生が入学して2週間ほどたちました。初めてのことに戸惑いながらも学校生活にも少しずつ慣れ、勉強に運動に元気に頑張っています。たった2週間ですが、その顔には小学生らしさが漂い始めました。

この度、牛島小学校にお世話になることになりました大櫛秀明です。趣味は日本史に関する書籍を読んだり、史跡を巡ったりすることです。数年前から、四国霊場88カ所参りも始めています。素直で元気な子ども達の一層の成長のために職員と力を合わせて頑張っていきますので、ご協力の程、何とぞよろしくお願いいたします。

